

あんず	こぶし・かりん	もみじ
1月	1月	1月
		16日(土) 土曜療育(要申込)
		30日(土) 土曜療育(要申込)
		2月
2月	2月	1日(月)～5日(金) 誕生会週間
18日(木) 避難訓練	18日(木) 避難訓練	6日(土) 土曜療育(要申込)
22日(月)～個別懇談	22日(月)～個別懇談	18日(木) 避難訓練
(3月5日まで)	(3月5日まで)	27日(土) 個別懇談・土曜療育(※年長児対象)
根っこの広場共通行事		
特になし		

わっこクイズ！



もうすぐ節分。節分の豆まきはもともと中国から伝わってきた風習です。季節の変わり目に邪気(鬼)が生じると考えられており、その鬼を追い払う儀式です。

さて、今年の節分は

- ① **2月2日**
- ② **2月3日**
- ③ **2月4日**

どれでしょうか？

※答えは来月号に掲載します。

12月号の答え

あんずの家の畑で育てた野菜は、①フロッコリーと②ハクサイでした。白菜は、12月に和え物やスープにして食べました。

編集後記

一都三県に緊急事態宣言が発出され、岡山県に近い関西地域でも発出要請がされています。今後どうなってしまうのかという不安もありますが、悲観的になりすぎず、こどもたちとできる範囲で活動をたのしんでいきたいです。

西尾 亜也子

お知らせ

新しい職員です



あだち さき
安達 紗季

(かりんの家)

よろしく
お願い
します

お願い

○検温について

利用時には必ず検温をし、連絡帳への記入をよろしくお願いします。

○マスクや着替えについて

思わぬことで、マスクが破れたり衣服が汚れたりすることがあります。必要に応じてマスクや着替えの用意をしてください。事業所より貸し出したものについては、返却をお願いします。

障がい児サポート 根っこの広場だより

令和3年1月15日発行 NO.10



わっこ

社会福祉法人 岡山こども協会 障がい児サポート 根っこの広場

あかいわ児童発達支援センター（もみじの家・こぶしの家・かりんの家・てつなぎ・わたぼうし）

〒709-0802 赤磐市桜が丘西 10-2-16

放課後等デイサービス あんずの家

〒709-0721 赤磐市桜が丘東 6-6-704

『だいじょうぶ。未来は元気だよ』

新しい年を迎えました。コロナ禍で迎えた年末年始をどのように過ごされたでしょうか。大晦日には東京都で1300人を超える感染者が発表され、岡山県でも100人を超える感染者数が発表される日もありました。昨年までの私の年末年始は、特別番組をコタツに入りミカンを食べながらボーッと観て過ごしたり、時間さえあれば特に目的もなく長時間出かけたりしていました。海外で年越しをしたこともあります。しかし今年は外出を必要最低限にし、特別番組ばかりのテレビ欄の中にニュース番組を探して、毎日の感染者数や世の中の情勢を確認する日々でした。

昨年の4月に緊急事態宣言が出された後に、朝日新聞に次のような広告が載っていました。22世紀からやってきたドラえもんからのメッセージです。

きみがおうちにいてくれたから。ちゃんと手を洗ってくれたから。

家族を想ってくれたから。ともだちと支え合ってくれたから。

やさしい気持ちでいてくれたから。病気の人を助けてくれたから。

みんなのために働いてくれたから。未来をあきらめないでいてくれたから。

だいじょうぶ。未来は元気だよ。

日々増えていく感染者数に感覚がマヒしてしまっている部分もあると思います。新年を迎えた今、もう一度自分や事業所での感染予防対策を見直していきます。皆様におかれましても、こども・保護者・職員全員の健康を守るため、手洗い・うがい、マスクの着用、検温の実施、手指の消毒、3密の回避等昨年と変わらずご協力のほどよろしくお願いします。

最後になりましたが今年も一年、根っこの広場をどうぞよろしくお願いいたします。

あんずの家 西尾 亜也子



岡野 由希
(あんず)

2021年になりました。年末年始には「1年前の頃は年越しイベントに行っていたな…」と思い、1年の過ぎる早さを痛感しました。



田村 奈美
(もみじ)

家で犬と猫を飼っています。昨年はおやつパワーで犬よりも正確で上品なお手とおかわりを習得した猫さん。今年は何を教えるかと考えています。



こぶし・かりんの家

『仕事体験』

昨年末にくちぶえの家の外回りを掃除させていただきました。あらかじめ「これはお仕事です」と伝えると引き締まった表情になり、黙々と取り組むことができました。

職員から「とてもきれいになったよ」「ありがとう」と声をかけられて、うれしそうに笑ったこどもたち。頑張ったことを認められることで、また一つ力がついたのでと思います。

堀 玲子



ホームページ



冬休みには、クリスマスコンサート、ニューイヤーズコンサートを開催しました。歌や合奏、踊りや司会進行もこどもたちが行いました。職員もこどもたちに負けじと、新年には書初め、けん玉などを披露し、皆で盛り上がりました。今年も毎日楽しく、健康に過ごしたいです。

あんずの家

『みんなであそぼう夜』

12月19日(土)の、夕方5時半～7時半まで、さくらが丘こどもセンターと合同で、あそぼう夜が開催されました。みんなで大きなたき火を囲んで、〇×クイズを出したり、カレーを食べたり、夜の保育園探検に出かけたりと、普段の生活ではなかなか味わえない経験をしました。「またやりたい」という声が多く聞かれました。

平中 健



ホームページ



「山?森?」

あんずの家の裏手にある、『たいようの森』はこどもたちに大人気で「行きたい」という意見がよくあがります。でも、「“山”行きたい」と言う派と、「“森”行きたい」と言う派に分かれています。まあどちらも間違いではないので、いつもそのまま受け止めています。



もみじの家

『自分の力で』

固定遊具（通称：もみじ虫）で遊ぶことが大好きなこどもたち。

腕や足をしっかりと使いながら、一生懸命に登ります。滑り台までたどり着いた後は、いい顔をしながら滑っています。

岩本 かおり



あるあつまりの時のこと…

職員「今日は何月？」

こども「お正月！」

正月の定義を考えた職員でした。

※ちなみに正月とは一年の最初の月のことを指すようです。（諸説あり）



ホームページ



社会福祉士・事務

ねっこ なんでも紹介



《もみじの家》
藤元 浩美

今回は、もみじの事務室の役割について紹介したいと思います。

《Q&A》

・事務室にいる職員はどんなことをしているの？

「あかいわ児童発達支援センターの経理関係の仕事とおつかいや伝言に来るこどもの言葉をひき出すためのやりとりなどを行います。」

・一番大変な仕事内容は？

「事務の仕事はミスをするとう保護者の皆様や職員の方々にご迷惑をおかけするので、いつも緊張感をもってしています。こどもとのやりとりではその子その子の性格や言葉の発達状況など把握しながら個々に合わせた対応をするのが緊張します。」

・仕事の内容が普段の生活に役立ったと感じることは？

「事務の仕事が普段の生活に役立っているというよりは、岡山こども協会で働かせていただくようになってから、先生方のこどもへの療育や保育への思いに触れ、今までの我が子への接し方や考え方が少し変わってきたように思います。毎日勉強させてもらっています！」

・心がけていることは？

「経理の仕事に関してはとにかくミスをしないことを心がけています。こどもたちに対しては担当の職員から情報を得ながら意識的に声をかけたり接したりしています。施設の縁の下のような存在でありたいです。」